

## VITA AKZENT Plus BODY SPRAY

加工された日付: 15.08.2019

製品コード: 275

ページ 1 の 7

## 1 化学品及び会社情報

## 製品識別名

VITA AKZENT Plus BODY SPRAY

物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

## 用途

実験試薬として使用

## 安全データシート作成者の詳細

会社名称: VITA Zahnfabrik H.Rauter GmbH &amp; Co.KG

郵便私書箱: 1338

79704 Bad Säckingen

電話番号: +49(0)7761-562-0

F A X 番号: +49(0)7761-562-299

電子メール: info@vita-zahnfabrik.com

インターネット: www.vita-zahnfabrik.com

警察署・消防署への非常通話番号: +49-(0)761-19240

## 詳しい情報

medical device

## 2 危険有害性の要約

## 物質または混合物の分類

## EC 規制 No. 1272/2008

危険有害性カテゴリー:

エアゾール: エアゾール 1

危険有害性情報:

極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール。

高压容器: 熱すると破裂のおそれ。

## ラベル要素

## EC 規制 No. 1272/2008

注意喚起語: 危険

危険有害絵文字:



## 危険有害性情報

H222 極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール。

H229 高压容器: 熱すると破裂のおそれ。

## 危険の予防

P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。

P211 裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。

P251 使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。

P410+P412 日光から遮断し、50 °C以上の温度にばく露しないこと。

## 安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

## VITA AKZENT Plus BODY SPRAY

加工された日付: 15.08.2019

製品コード: 275

ページ 2 の 7

**他の危険有害性**

情報は何もない。

**3 組成及び成分情報****混合物****危険有害成分**

CAS番号	化学名	数量
	GHS 分類	
75-28-5	isobutane	80 - < 85 %
	Flam. Gas 1; H220	

HおよびEUH条項の表記: 16章を参照すること。

**4 応急措置****必要な応急手当の記述****目に付着した後に**

直ちに洗眼用シャワーまたは水で、注意深く念入りに洗い流すこと。

**葛下後**

直ちに口をすすぎ、たくさんの水を飲むこと。

**最も重要な症状および作用、急性および後発性**

情報は何もない。

**緊急治療および特別処置が必要な兆候**

症状に応じて処置すること。

**5 火災時の措置****消火剤****適切な消火剤**

二酸化炭素 (CO2)、泡、消火用散剤。

**使ってはならない消火剤**

水。

**物質または混合物特有の危険有害性**

極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

**消防士のための事前注意事項**

火災の場合: 自給式呼吸器具を着用すること。

**追加の指摘**

危険区域では、従事者の保護と容器冷却のため、水を霧状に噴射すること。汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させないこと。

**6 漏出時の措置****人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置**

すべての発火源を除去すること。

## VITA AKZENT Plus BODY SPRAY

加工された日付: 15.08.2019

製品コード: 275

ページ 3 の 7

### 環境に対する予防措置

製品は、検査せずに環境中に放出してはならない。爆発危険性

### 封じ込めおよび浄化方法と機材

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

### 他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7

個人用保護具: 参照箇所 節 8

廃棄物処理: 参照箇所 節 13

## 7 取扱い及び保管上の注意

### 安全な取扱いのための予防措置

#### 安全取り扱い注意事項

使用後を含め、穴を開けたり 燃やしたりしないこと。

#### 火災および爆発防護に関するアドバイス

炎あるいは灼熱した物質に吹き付けてはならない。日光から遮断し、50 °C以上の温度にばく露しないこと。  
発火源から遠ざけておくこと - 禁煙、静電気対策を講じること。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

### 配合禁忌等、安全な保管条件

#### 倉庫と容器の需要

容器は、密閉した状態を保つこと。容器は、涼しく換気のよい場所で保管すること。熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。- 禁煙。

#### 共同貯蔵に関する注意事項

(以下のもの) と一緒に貯蔵してはならない: 酸化剤。自然発火性又は自己発熱性物質。

## 8 ばく露防止及び保護措置

### 管理パラメーター

#### 曝露防止



#### 保護・衛生対策

汚染された衣類を脱ぐこと。休憩の前又は作業終了後には手を洗うこと。作業時には、飲食をしてはならない。

#### 眼/顔面用の保護具

保護眼鏡/保護面を着用すること。

#### 手の保護具

化学物質を取り扱う際には、4桁の検査番号を含むCE表示のついた化学物質用保護手袋に限り、着用しなければならない。化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならない。前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認すること。

## 安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

## VITA AKZENT Plus BODY SPRAY

加工された日付: 15.08.2019

製品コード: 275

ページ 4 の 7

とが望ましい。

**皮膚の保護**

防火用衣服。靴および作業着は、帯電防止加工のものを着用すること。

**呼吸器の保護**

呼吸用保護具を着用すること。

## 9 物理的及び化学的性質

**基礎物理および化学特性の情報**

物質の状態:	エアロソル
色:	
臭い:	特異臭

pH値:	確定されていない
------	----------

**状態の変化**

融点:	確定されていない
-----	----------

沸点, 初留点及び沸騰範囲:	-11 °C
----------------	--------

引火点:	-60 °C
------	--------

**引火性**

固体:	非該当
-----	-----

ガス:	非該当
-----	-----

爆発下限:	確定されていない
-------	----------

爆発上限:	確定されていない
-------	----------

**自然発火温度**

固体:	非該当
-----	-----

ガス:	非該当
-----	-----

分解温度:	確定されていない
-------	----------

**酸化特性**

燃焼を促進しない。

蒸気圧: (で 50 °C)	<=1100 hPa
-------------------	------------

密度:	0,60000 g/cm <sup>3</sup>
-----	---------------------------

水溶性:	いいえ
------	-----

**溶媒に対する溶解性**

確定されていない

水分係数:	確定されていない
-------	----------

蒸気密度:	確定されていない
-------	----------

蒸発速度:	確定されていない
-------	----------

**その他の情報**

固形分濃度:	4,0 %
--------	-------

## VITA AKZENT Plus BODY SPRAY

加工された日付: 15.08.2019

製品コード: 275

ページ 5 の 7

## 10 安定性及び反応性

**反応性**

極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール。

**化学的安定性**

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

**危険有害反応性の可能性**

知られた有害反応はない。

**避けるべき条件**

熱源から遠ざけておくこと（例えば、高温の表面、火花、開放火炎）。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

**不適合物質**

情報は何もない。

**危険有害性のある分解生成物**

既に知られた有害分解製品はない。

## 11 有害性情報

**毒性情報**

## 12 環境影響情報

**毒性**

その製品は、（で）ない: 生態毒性。

**残留性と分解性**

その製品は、検査されなかった。

**生物蓄積性**

その製品は、検査されなかった。

**土壤中の移動度**

その製品は、検査されなかった。

**他の有害影響**

情報は何もない。

**詳しい情報**

環境への放出を避けること。

## 13 廃棄上の注意

**廃棄物処理方法****廃棄の勧告**

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

**汚染した包装**

完全に中身が空の包装容器は、再生利用に引き渡すことができる。

## 14 輸送上の注意

**VITA AKZENT Plus BODY SPRAY**

加工された日付: 15.08.2019

製品コード: 275

ページ 6 の 7

**海上輸送 (IMDG)**

<b>UN番号:</b>	UN 1950
<b>正式の国連輸送名:</b>	AEROSOLS
<b>輸送における危険有害性クラス:</b>	2.1
<b>包装等級 (P G) :</b>	-
危険物ラベル:	2.1
	
特別な設備:	63, 190, 277, 327, 344, 959
量制限:	1000 mL
微量:	E0
EmS:	F-D, S-U

**空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)**

<b>UN番号:</b>	UN 1950
<b>正式の国連輸送名:</b>	AEROSOLS, flammable
<b>輸送における危険有害性クラス:</b>	2.1
<b>包装等級 (P G) :</b>	-
危険物ラベル:	2.1
	
特別な設備:	A145 A167 A802
量制限-乗客:	30 kg G
Passenger LQ:	Y203
微量:	E0
IATA梱包方指示-乗客:	203
IATA最大数量-乗客:	75 kg
IATA梱包指示 (貨物機) :	203
IATA最大数量 (貨物機) :	150 kg

**環境危険有害性**

環境に有害である: いいえ

**使用者のための特別な予防措置**

警告: 発火性の気体。

**MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送**

非該当

**15 適用法令**

物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

## 安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る

## VITA AKZENT Plus BODY SPRAY

加工された日付: 15.08.2019

製品コード: 275

ページ 7 の 7

## 追加の指摘

エーロゾル指令 (75/324/EEC)。

## 国内規定情報

従業制限:

若年層への従業制限に注意する。

水に与える有害性等級 (ドイツ):

1 - 水の汚染力は弱い

## 16 その他の情報

## 略称と頭字語の説明

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route  
(European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service

LC50: Lethal concentration, 50%

LD50: Lethal dose, 50%

## HおよびEUH条項の表記(番号および全文)

H220 極めて可燃性又は引火性の高いガス。  
H222 極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール。  
H229 高压容器: 熱すると破裂のおそれ。

## 詳しい情報

この安全データシートの記述は、印刷時点における最良の知見に基づいている。その情報は、この安全データシートに記載されている製品の貯蔵、加工、運搬および処理の際、安全にとりあつかうための手がかりとなるはず。その記述は、他の製品に適用することはできない。その製品が他の材料と混ざり合う、または加工されるかぎりでは、又は工程の場合、本製品安全データシートに記載された情報は新しく作られたどんな物質に対して必ずしも有効ではない。